



練馬区議会 *Nerimakugikai Komeito News*

2016年
春季号

公明党ニュース

発行／練馬区議会公明党 発行所／〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 電話／03-5984-1011(直通) <http://www.nerimakugikai-komei.com>



▲奇跡の一本松

3・11東日本大震災より5年 公明党が災害に強い、 安心・安全のまちづくりを推進！

^{みぞう} 未曽有の被害をもたらした東日本大震災から5年が経ちました。

この間、練馬区議会公明党は、「人間の復興」を旗印に、被災地への視察、義援金募金活動、区の防災減災対策に取り組んできました。

今後も議員のネットワーク力を最大限に活かし、現場の課題を的確に捉え、いかなる災害からも区民の生命や財産を守るべく全力で取り組んでまいります。



▲中高層住宅防災
対策ガイドブック

公明党の実績

○避難拠点の備蓄物資の充実

- 食料を600人分から700人分に拡充
- 寝袋導入
- 災害時特設公衆電話の配備
- ペットボトル保存水700人分の配備
- 災害時のペット同行避難
- 段ボール簡易ベット等
導入協定締結



○女性の視点による災害対策の推進

- 更衣室や授乳室など女性に配慮

○情報伝達手段の充実

- 防災行政無線の放送内容の確認ができる
自動音声応答サービス開始
電話：0120-707-111(通話無料)
- ケーブルテレビの文字放送配信
- 災害時のメール配信等
- 臨時災害FM放送の機材導入

○中高層住宅防災対策 ガイドブックの作成

○安否確認ボードの全戸配布

○スタンドパイプの配備

○エレベーターチェアの設置

○起震車「ねり丸号」の導入等



起震車「ねり丸号」▶

▲安否確認ボード

▲スタンドパイプ

そして平成28年度の予算には、家具転倒防止器具の配布！が決定しました！

阪神・淡路大震災では、犠牲者の約7割が家屋の倒壊か家具の下敷きによるものとされ、家具の転倒や落下物によるものと報告されています。

しかし地震時のための日頃の備えとして「家具などの転倒防止」をしている方は約42%が実態です。そこで公明党は、区民の生命を守るために、高齢者や障がい者が自宅で安心して暮らせるように、家具転倒防止器具の配布を提案致しました。

★家庭の状況に合わせ、7種類の防災用品から希望する品物を選択できます。

[支給品目] ①突っ張り棒 ②家具転倒防止安定板 ③耐震マット ④ガラス飛散防止フィルム
⑤壁面固定器具 ⑥冷蔵庫ストッパー ⑦とびらロック

[対象] ①65歳以上の方がいる世帯

②身体障害者手帳1・2級または愛の手帳をお持ちの方がいる世帯
以上の①②のいずれかの条件を満たす世帯

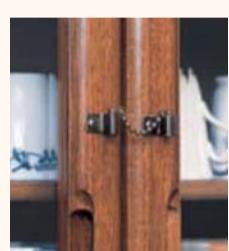
[配布] 希望する世帯のうち、抽選で2,000世帯へ配布します。

[申込受付期間] 平成28年5月～6月中旬

※お問合せ先：練馬区・区民防災課 ☎03-5984-1480



▲ガラス飛散防止
フィルム



▲とびらロック



▲突っ張り棒



▲家具転倒防止
安定板

練馬区議会公明党は区民の皆様のために働きます！



宮原よしひこ 内田ひろのり 斎藤しづお うすい民男 吉田ゆりこ みつなが勉 柳沢よしみ さかい妙子 西野こういち 平野まさひろ 小川こうじ 宮崎はるお



練馬区議会公明党が実現!

Nerima kugikai Komeito News



子育て・女性支援の公明党!

妊婦・子育て相談員を配置!

区役所と6か所の保健相談所に妊婦・子育て相談員を配置し、全ての妊婦の方と面接を行い、妊娠の不安や子育ての不安に寄り添います。

その際、それぞれの妊婦環境を把握し、必要な方には「妊娠・出産・子育て支援プラン」を作成します。さらに産後、育児不安が大きい方には助産師がいる施設で育児方法を学ぶことが出来る「産後ケアサービス」が受けられます。

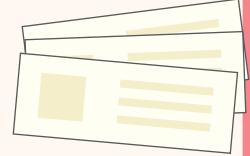
また、4月1日以降に妊娠届を提出し、母子健康手帳の交付を受けた妊婦には育児応援品(ベビー用品などのカタログギフト1万円相当)がプレゼントされます。

妊婦・子育て応援メールを推進!

公明党の提案で予防接種を正しく確実に受けていただくための一助として導入された予防接種サポートシステムの機能を発展・拡充して、妊娠・子育て期(3歳6か月まで)の各成長過程に合わせて、体調管理や成長の目安、食事・歯みがきなどの情報「妊婦・子育て応援メール」を配信します。



平成28年度 がん検診無料体験チケットを送付!



女性特有の乳がん、子宮がんの早期発見、治療を目的として、がん検診無料体験チケットが送付されます。

[対象者]

乳がん(40歳)6,000人

子宮がん(20歳)4,000人



対象年齢は平成29年3月31日時点

送付予定は平成28年4月下旬

高齢者・障がい者支援の公明党!

「年金生活者等支援臨時福祉給付金」を支給!

低所得者対策として年金生活者等臨時福祉給付金の実施を公明党が、要望してまいりました。練馬区平成28年度予算に反映し、実現されます。

対象者: 平成27年度臨時福祉給付金の

対象者のうち65歳以上の方

支給額: 3万円

申請期間: 平成28年4月1日(金)～

平成28年8月1日(月)

お問い合わせ先:

臨時福祉給付金コールセンター

0120-921-152



「街かどケアカフェこぶし」がオープン

公明党の提案で、介護予防の拠点となる「街かどケアカフェこぶし」が、練馬高野台駅にある谷原出張所内に開設されます。

- 地域の高齢者が気軽に立ち寄り交流のできる場所の提供等。
- 介護予防・健康づくりのための栄養や認知症等に関する相談。
- 閉じこもりがちな高齢者宅への訪問・相談。等の事業を実施します。



▲介護予防のロコモ体操

「障がい者差別解消法」を推進!

公明党の提案によって、区民が障がいの有無によって分け隔てされることのないように、相談窓口を開設し、差別解消へ向けた協議会が設置されます。

また、障がいのある方もない方も、誰もが気軽に参加できる「(仮称)ユニバーサル・スポーツフェスティバル」を本年10月に光が丘体育館で開催いたします。



食品ロス削減運動の推進

食品ロスとは、まだ食べられる食品が廃棄物として捨てられてしまうことです。日本では、年間1700万トンの食べ物が捨てられていますが、このうち642万トンは食品ロスであり、約半分は家庭で発生しています。練馬区議会公明党は、食品ロス削減に向けて、学校での意識啓発や、家庭で余っている食べ物を福祉団体等へ寄付する活動を要望しています。



練馬の農業を発展させるために、昨年11月、練馬駅北口で練馬産農産物を使用した飲食物・加工品などの即売会「ねりマルシェ」が初めて開催され、多くの来場者で賑わいました。今後、区内各地域でねりマルシェを開催いたします。



コンビニで証明書が取れます

4月4日よりマルチコピー機が設置してある全国のコンビニ※で、個人番号カード(マイナンバーカード)を利用して各種証明書が取れます。

取得できる証明書は下記の通り、窓口より100円安く取得できます。

利用時間: 午前6時30分～午後11時

※セブンイレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート

- 住民票の写し
- 印鑑登録証明書
- 住民の課税(非課税)証明書
- 住民税の納税証明書
- 戸籍の全部(個人)事項証明書

